

令和2年12月1日早朝

博士号教員スペシャル講義

10月29日(木)午後、県内の博士号教員が集まって1年生に次のさまざまな角度から講義を行ってくれました。

講義題	講師	所属
土壌劣化と物質循環	東海林拓	能代
なぜがんは起こるのか	遠藤金吾	秋田
動植物調査法の基本	片桐浩司	秋田中央
研究テーマの選択について	大沼克彦	大曲農業
極地観測は何に繋がるのか	須田 宏	横手清陵
ひも理論について	瀬々将吏	横手



~ある講義に参加した生徒の感想から~ 「実際の失敗談がとても参考になりました。インターネットなどで調べる数値とかの情報よりも、実体験を聞いたり、その結果どうなったということを聞いたりするのが、親近感がわくような気がして、より自分の進路について考えるきっかけとなりました。」

城南小学校児童訪問

城南小学校の2年生10名が、生活科の学習「町たんけん」の一つとして本校を11月6日(金)に探検しました。生徒玄関で1年F組のお兄さん・お姉さんたちに出迎えられて、本日の日程について説明を受けたあと、早速授業見学。最初は緊張した面持ちでしたが体育・音楽・英語と進む頃にはすっかり慣れ、英語の時間には元気に手を挙げて英語のゲームを楽しむなど、未来の「鳳鳴生」はすっかり高校生活をエンジョイしていました。



生徒玄関で



音楽室



英語1







英語2 英語3 お別れのあいさつ

探究活動月間

2年生たちは修学旅行の代替として盛岡への学年旅行を終えると、すぐに気分を探究学習モードに戻さなければなりませんでした。11月は探究活動の総まとめで大忙しでした。

①探究活動2年クラス発表会 11月10日(火)







各クラス毎に行われた発表では、グループの発表の後には鋭い質問が浴びせられましたが、毎日放課後遅くまで居残りをして研究をしただけあってか、動じることなくしっかりと回答するグループが多く見られました。

②理数科合同研修会 11月16日(月)

県内6高校の理数科2年生が、一同に会して日頃の研究成果を発表し合う理数科合同研修会が総合教育センターで開催されました。例年であれば宿泊して交流も更に深めるところですが、今年は感染予防の見地から一日のみの実施となりました。それでも、他校の発表を見聞きし質問することで、貴重な時間を共有できた一日でした。

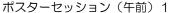






③探究活動発表会・理数科課題研究・探究活動成果発表会 12月8日(火)







ポスターセッション(午前)2



発表会(午後)1



発表会(午後)2



午前中のポスターセッションに引き続き、 午後の発表会では、代 表のグループがパワー

ポイントを用いて発表をしました。配付資料や発表後の質問は、スーパーサイエンスハイスクール(SSH)の指定校であった伝統をしっかりと

■■ 伝統をしつかりと 」ていることをテレス

継承していることを示して くれるものでした。 〒017-0813 大館市金坂後6番地 Lo 0186-42-0002 FAX 0186-49-2044 HP: http://www.homei-h.akita-pref.ed.jp